

AIライフサイクル・ガバナンス

オブザーバビリティは、AIの適切な運用とROI目標の実現をサポートします。

信頼性と透明性の高いAIを構築するには、モデルだけでなく、AI搭載のアプリケーションやエージェントを対象とした、優れたガバナンス・フレームワークが必要です。生成AIが一段と複雑化するなかで、AIライフサイクル全体にわたって責任ある開発、デプロイメント、監視を実現するために、自動化されたスケーラブルなガバナンスへのニーズが非常に高まっています。

透明性に欠けたりメタデータの取得が不十分だったりするブラックボックス・モデルでは、データサイエンティスト、開発者、エンジニア、モデル検証担当者が、モデルの結果を監視して説明することが困難です。また、手作業による情報伝達ツールやコラボレーション・ツールを使用している場合、モデルの構築とデプロイメントのサイクルが延び、結果的に品質の低い不正確なモデルになってしまいかねません。

モデル、アプリケーション、エージェントのいずれを使用する場合でもライフサイクル・ガバナンスが必要です。それを次のように実現するのが、IBM® watsonx.governanceのAIガバナンスのためのツールキットです。

- オートメーションでAIに最適化されたツールでモデルライフサイクル全体を自動化し、AIファクトシートでモデルのメタデータを記録し、拡張性と効率性を高める
- 透明性の高いモデルのプロセスはパフォーマンスの可視性を高め、バイアスやドリフト、新しい生成AIメトリクスの検知に貢献
- プロセス自動化によって承認手順が短縮され、利害関係者向けの可視性が確保されることで協働とコミュニケーションが活発化



IBM watsonx.governanceは、お客様のあらゆるAIニーズに応えるシングル・ソリューションです。watsonx.governanceで、次のことが可能です。

- エージェントおよび規制ツール・イベントリートを一元化し、ツールの選択を合理化することで、さまざまなユースケースに対して、エージェントを効率的に作成し、チーム全体で再利用できるようになります。
- 複数のAI資産（モデル、エージェント）を1つのインスタンス内で評価することで、開発時間を短縮し、すべてのサード・パーティー・プラットフォームに柔軟に対応します。
- 高度なRAGメトリクス（コンテキストの関連性、忠実性、回答の類似性、平均精度、ヒット率、回答の関連性）を使用して、エージェントのパフォーマンスを監視します。
- エージェントの可視化と比較を同時に行うことで実験を迅速化し、人間によるレビューを廃止することで効率を高めヒューマン・エラーを最小限に抑えます。
- あらゆるAIモデル、アプリ、エージェントを、開発、テスト、本番までリアルタイムでトラッキング、モニタリング、ファイン・チューニングすることで、本番環境のパフォーマンスの低下、データ・ドリフト、モデル・バイアスなどの問題を検知し、改善に導きます。

IBM watsonx.governanceが、AI運用の合理化とスピードアップ、リスクの検知と軽減の改善、倫理的で規制に準拠した手法の推進に役立つ方法をご覧ください。

無料評価版 →

対面デモの予約 →

© Copyright IBM Corporation 2025. IBM、IBMロゴ、watsonx、および watsonx.governanceは、米国およびその他の国におけるIBM Corp.の商標または登録商標です。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開している国または地域であっても、特定の製品を利用できない場合があります。